

- 第1 監査目標 公共工事の設計・施工の適正性を検証する。
- 第2 監査対象 柄沢特定土地区画整理事業 17街区擁壁設置他工事
(都市整備部 柄沢区画整理事務所)
- 第3 監査実施期間 2014年(平成26年)12月10日から
2015年(平成27年)3月25日まで
- 第4 監査を実施した委員 監査委員 青柳義朗
同 中川隆
同 塚本昌紀
同 渡辺光雄

第5 監査実施の経過

1 対象工事の選定

2014年(平成26年)4月1日から同年10月20日までの間に市が締結した金額が2千万円以上の工事請負契約に係る工事で、調査時点において完了していない工事の中から、その契約金額、工種、工事の進捗状況等を勘案して次の工事を選定した。

- (1) 工事名 柄沢特定土地区画整理事業 17街区擁壁設置他工事
- (2) 担当課 都市整備部 柄沢区画整理事務所
- (3) 請負金額 114,814,800(変更後110,850,120)円
- (4) 工事場所 藤沢市柄沢546番地先
- (5) 工期 2014年(平成26年)9月22日から
2015年(平成27年)2月27日(変更後3月20日)まで
- (6) 工事概要 敷地造成工 掘削 $V=1,655\text{m}^3$ 盛土 $V=101\text{m}^3$
場所打擁壁工(L型擁壁) $H=1.85\text{m}\sim H=6.80\text{m}$ $\Sigma L=126.93\text{m}$
プレキャストL型擁壁 $H=1.00\text{m}\sim H=2.25\text{m}$ $\Sigma L=78.52\text{m}$
地盤改良工(スラリー攪拌) $V=3,464\text{m}^3$
付帯工 一式

2 調査事項

- (1) 計画及び設計は適切か
- (2) 積算は適切か
- (3) 入札及び契約は適切か
- (4) 工事監理は適切か
- (5) 施工及び施工管理は適切か

3 監査手続

対象とした工事に係る計画、設計、積算、工事監理、施工管理、施工状況、検査、当該工事の契約等を、妥当性、公正性、適正性、経済性及び公平性の観点から検証し、当該工事が適正かつ効率的に執行されているかどうかについて、工事主管課等から関係資料の提出と内容説明を求め、現地調査その他必要と認めた監査を実施した。

なお、工事技術調査は特定非営利活動法人建設技術監査センターに業務委託し、1月16日に派遣された技術士が次の手順により調査を実施した。

- (1) 担当部課による工事概要等の説明
- (2) 設計図書類の閲覧
- (3) 施工計画書の閲覧
- (4) 施工管理帳票類の閲覧
- (5) 工事監理状況の調査
- (6) 施工管理状況の調査
- (7) その他

なお、本工事は請負金額及び工期が変更されたが、1月16日の調査日時点で確定していなかったことから調査を行っていない。ただし、主な設計変更の内容については調査を実施した。

第6 調査の結果

計画、設計、積算、工事監理、施工管理、施工状況、当該工事の契約等については、適切に執行されているものと認められた。

以 上